



👤 黙食

家ではゲラゲラ笑いながら食事をしているのに、学校では小学生も中学生も給食の時間は「黙食」。そんな生活がもう何年も続いています。

コロナに一番抵抗力がある子ども達が何故、黙食をしなくてはならないのか……いったいいつまで続けるのか、大いに疑問を感じています。大人たちの為に子ども達が犠牲になっていると感じているのは僕だけでしょうか。

欧米で黙食という話は聞いたことがありません。(当たり前か…)

昼休みに校庭で遊んでいる殆どの子ども達がマスクをしている現実も何とかしないとイケません。

日本から見た中国のゼロコロナ政策は異常ですが、今の日本のコロナ対策も世界から見たら異常なのです。12月議会を取り上げたいと思っています。

👤 欠席届

12月議会では小学校も中学校も子ども達の「欠席・早退届」をメールで出来るようにならないか、そういう質問もしてみたいと思っています。

市内の一部の学校では既にOKの学校もあるようですが、多くの学校が連絡帳や電話での届しか受け付けてないようです。

これは保護者には勿論、先生達にとっても大きな負担になります。メールであれば、親も時間的に楽だし、先生の方も時間があるときに同時に何件でも確認することができます。

デジタル化と言っている割には、こういう基本的なことが遅れているんです。

メールなら速いし、確実だし、記録に残ります。連絡帳は時代遅れですよ。👤

2022年11月30日発行



北大庭球部対小樽商大庭球部のOB戦は千葉のTTCで行われました。この日は絶不調だったのですが、何とか4戦全勝で終わられました。オレンジが僕です。👤

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや
東京青山生まれ。
新宿区百人町で育つ。「たかやん」は五中の4期生の子ども達が付けたあだ名。
1977年3月大学卒業

4月に五中1期生の3年4組の担任になる。HPたかやんの応援団で2004年2月26日から19年間毎日日記を書き続けている。この『一生懸命』は五中・六中・二中で書き続けた「学級通信」の名前。後半の11年間は毎日書いた。年間244弾以上書き続けられたのは、子ども達のお陰。

写真は北大庭球部1年生の時の写真。右が2年生の仁康で左が3年生の高田さん。二人ともテニス部の先輩。19歳のこの頃は外国航路の船長になる気でいた。

この2年後の冬、突然「教師になる！」と進路変更。人生何が起こるか全く分からないから面白い。詳しくはHPの日記「たかやん物語」で確認してね。たかやん👤

③ オムツとプリントの話

市立保育園の保護者の方から、「保育園へのオムツの持参を失くして欲しい」という要望がありました。

色々と調べてみると・・・東京23区の保育園はオムツの持ち帰りは全ての区でゼロでした。親にとっては嬉しいですよ。汚れたオムツを持ち帰ったのでは買物も大変だし、不衛生だし。

他の子のオムツが入っていることもあったりするそうですから・・・。

保育士の方にとっても、1人1人確認しながらビニール袋に入れて返すのは大変です。全部まとめて廃棄できたら保育士さんのストレスも減る筈です。

全国的にも「子育て先進都市」はオムツの持ち帰りがありません。新座市もこれに倣って欲しいものです。

同じように小学校1年生のお子さんのお母さんから次のような要望がありました。

”小1の母です。クラス日より、学年日より、学校日より…毎日のように複数プリントが配布され、似たような内容も多く管理がとても大変です。

下の子の保育園はアプリでの配信のため一才紙がなく、検索もとても便利、通勤時間中に確認できるのでとても助かっています。というものでした。

僕も教員時代は毎日「一生懸命」という学級通信を書いていたので、よくわかります。PDFにしてメールに貼付して送れたら、時間的にも凄く楽になると思います。

紙で読みたければ、家でプリントアウトすればいい訳ですし・・・子ども達が出し忘れることもなくなります。

印刷にかかる時間と紙代が削減されますので大賛成です。

12月議会はちょっと変わった質問をする予定です。終わったら、駅に立ちます。どんな笑顔と会えるか、今から楽しみです。

③ 運動脳

アンデシュ・ハンセンの「運動脳」が面白い。「歩いたり、走ったり」することで、学力は勿論、集中力、記憶力、意欲、創造性の全ての能力がUPするというのです。

中学生がやらされている大量の課題が学力や集中力、記憶力にマイナスに働いていることが分かります。

我々大人でも記憶の中核「海馬」が成長するのですから、運動しない手はありません。「海馬」は記憶の中核であるだけでなく、ストレス反応を緩和するブレーキの役目も持っているからです。有酸素運動で脳細胞を増やし、海馬を大きくしていけば、学力UPは間違いありません。

全ての先生達は勿論、中高生たちにも読んで欲しい本です。



もう一冊の本「ストレス脳」もなかなかの内容でした。

この本を読むと「不安」や「鬱」も運動でリスクを下げられることが分かります。自転車を漕ぐだけで海馬と前頭葉が強化されます。外に出なくても体を動かすことが大事なんです。

子どもも大人も、走り回ったり、筋トレをしたりすることが脳=心にはいいということが分かります。

僕も大好きなテニスをして、ジムで筋トレをして、これからも脳味噌をバンバン使って、子ども達と一緒に学び続けていきたいと思っています。

